様式3

令和7年7月作成
西都 警察署

# 交　通　指　導　取　締　り　指　針

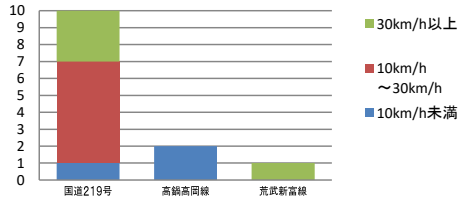
## 西都警察署の速度取締り重点

| 重点路線 | 重点時間帯 | 区域 | 規制速度 |
|---|---|---|---|
| 国道219号 | 16:00～20:00 | 薗元・杉安地区 | 法定又は40km/h |
| 高鍋高岡線 | 08:00～10:00 | 右松・三財地区 | 40km/h |
| 荒武新富線 | 08:00～12:00 | 都於郡地区 | 50km/h又は40km/h |
| 0 | : ～ : | 0 | km／h |
| 0 | : ～ : | 0 | km／h |

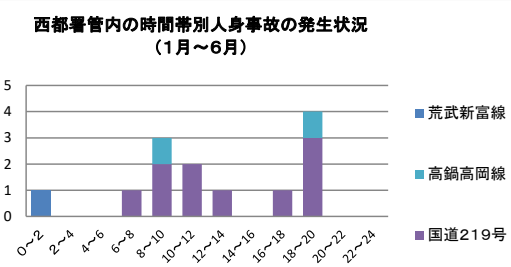
## その他の交通指導取締り重点

★重大事故の発生が懸念される交差点での横断歩行者等妨害等、信号無視、一時不停止、郊外道路での速度違反取締り等の多角的な交通指導取締り及び見せる警戒の強化。

### 西都警察署管内における交通事故実態



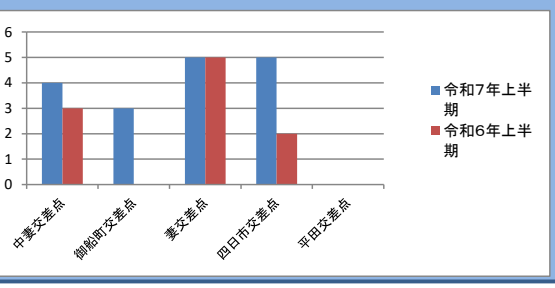

▼　1月～6月までの人身事故24件の中で最も多かったのが、国道219号上で全体の約25%を占めた。
　また、危険認知速度については、10km/h～30km/hが最も多く、全体の約3割を閉めた。




▼国道219号線は午後6時から午後8時までの間が交通事故発生率が高い。
▼県道高鍋高岡線は午前8時から午前10時、午後6時から午後8時までの間が交通事故発生が多い。
▼県道荒武新富線は午前0時から午前2時までの間が交通事故発生率している。
▼総合してみると、午前6時から午後2時までの間が交通事故発生が多い。

～令和7年1月から6月の主な交通事故の発生状況～
● 人身事故件数については減少傾向にあるが、物件事故件数については増加傾向にある。
●交通死亡事故の発生はなかった。
●人身事故発生の約半数は交差点内の事故である。

### 管内の交通事故多発地点の事故発生状況




▼中妻交差点及び四日市交差点並びに御船町交差点での交通事故は増加しているが、妻交差点については昨年と同数の交通事故が発生している。
▼いずれの交差点も通学路の交差点であり、積極的な交通事故抑止活動が必要である。

### その他の交通指導取締り要点及び取締り要望

西都市内の通学路及び繁華街並びに西米良村での見せる警戒及び交通違反取締りの強化